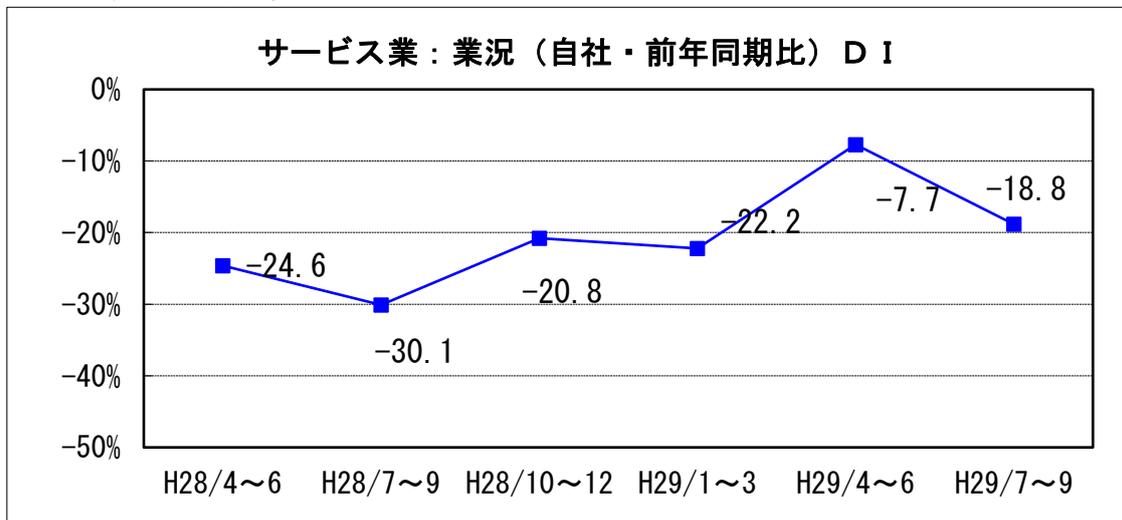


## 5. サービス業の動向

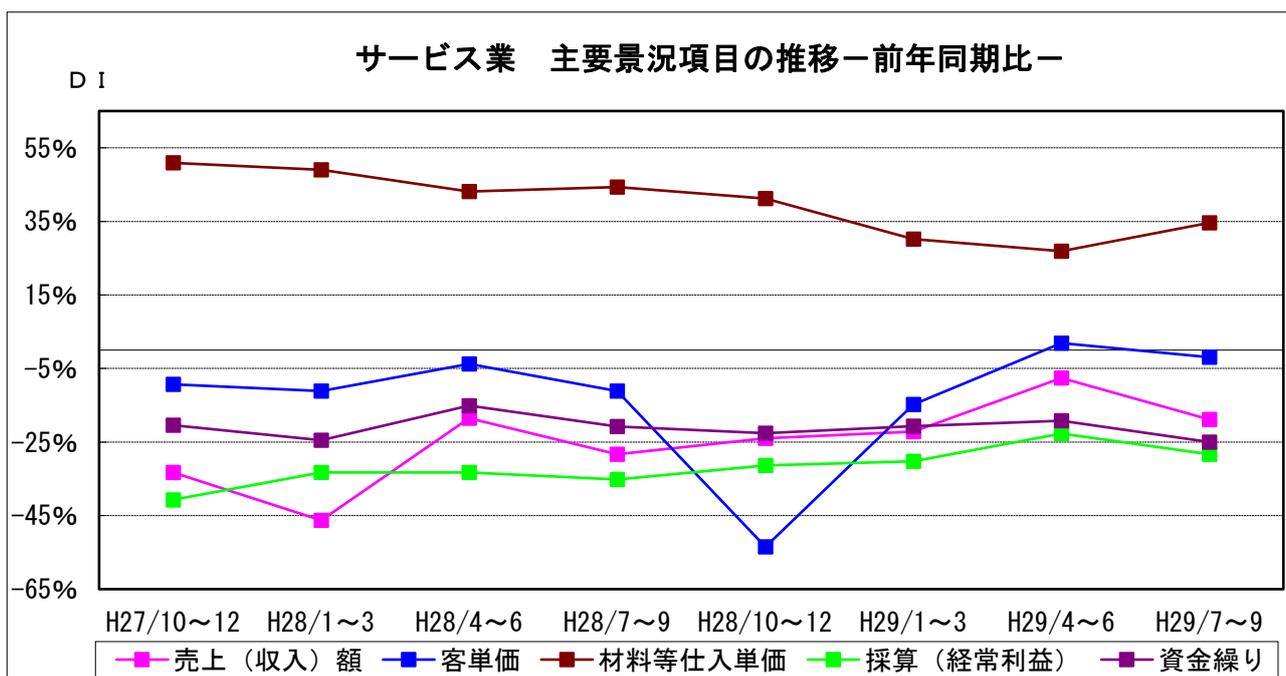
### (1) 業況概要（前年同期比）

今期の業況DI値は、▲18.8。前期▲7.7から11.1ポイント下降した。来期見通しは▲7.7とやや改善の見込み。



### サービス業の主要景況項目 DI 値の推移（前年同期比・%）

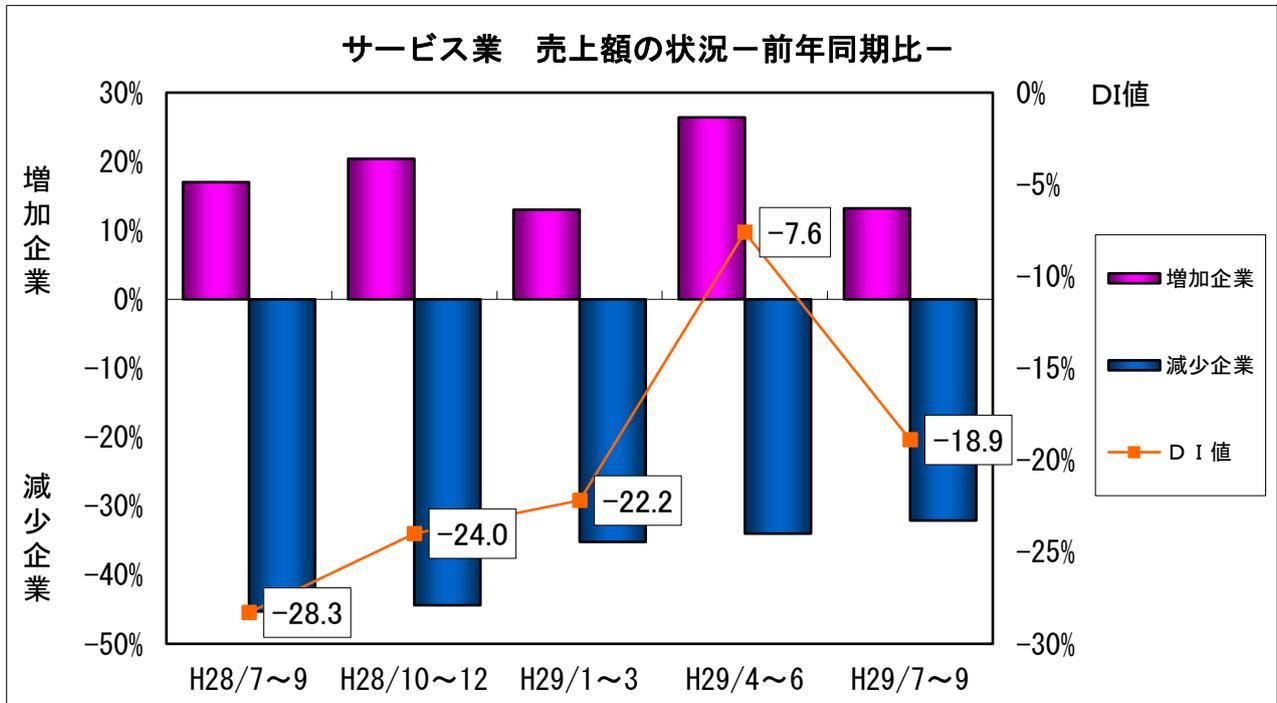
	前々期 (29年1月~3月)	前期(A) (29年4月~6月)	今期(B) (29年7月~9月)	今期と前期の差 (B) - (A)	来期 見通し
売上(収入)額	▲22.2	▲7.6	▲18.9	▲11.3	▲9.4
客単価	▲14.8	1.9	▲1.9	▲3.8	▲1.9
材料等仕入単価	30.2	26.9	34.6	7.7	23.1
採算(経常利益)	▲30.2	▲22.7	▲28.3	▲5.6	▲13.3
資金繰り	▲20.7	▲19.2	▲25.0	▲5.8	▲11.5



(2) 主要項目の概況

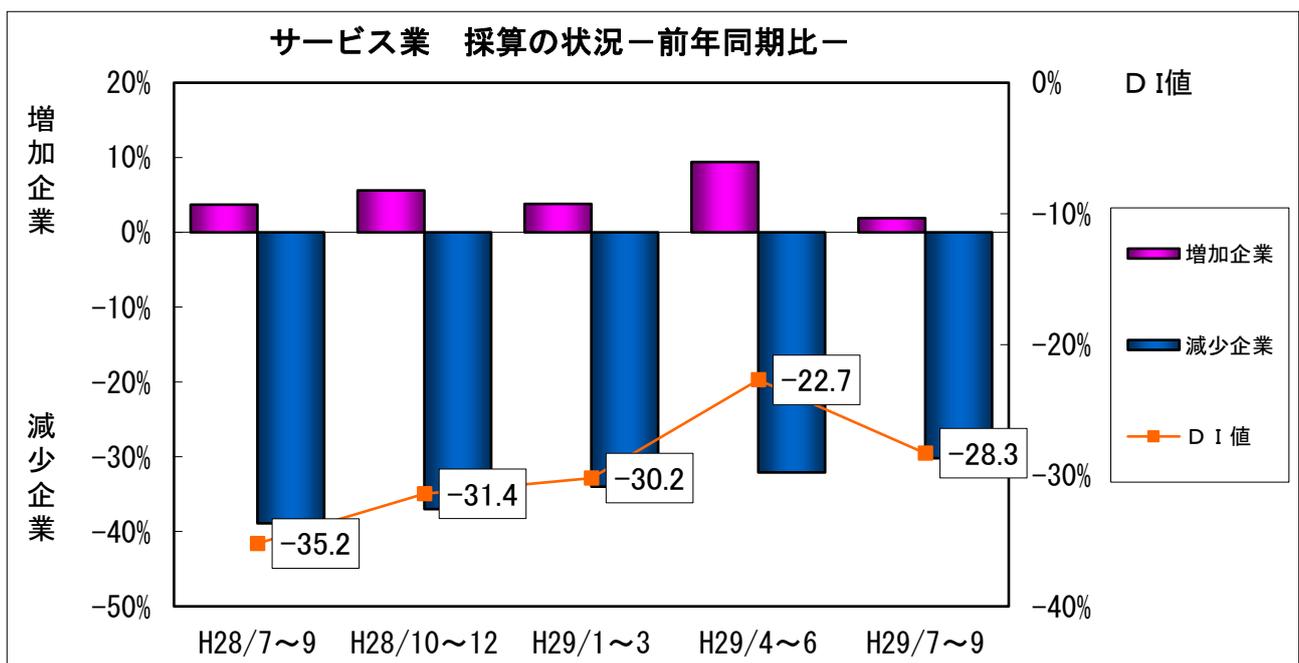
①売上（収入）額（前年同期比）

今期の売上（収入）額D I値は、▲18.9。前期の▲7.6から11.3ポイントの下降となった。来期見通しは、▲9.4とわずかな上昇の見込み。



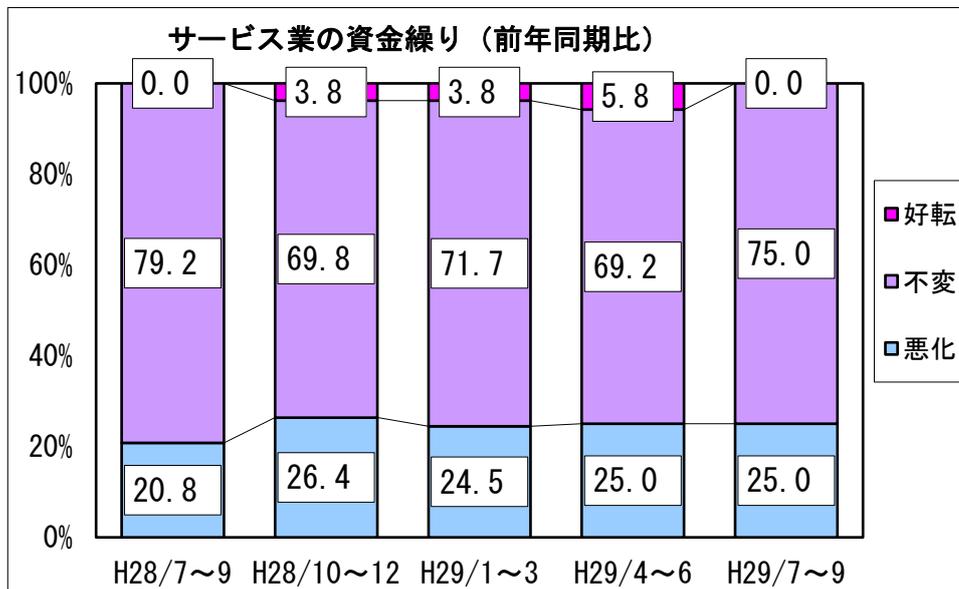
②採算（前年同期比）

今期の採算D I値は、▲28.3。前期の▲22.7より5.6ポイントの下降となった。来期見通しは、▲13.3と改善の見込み。



③資金繰り（前年同期比）

今期の資金繰りDI値は、▲25.0。前期の▲19.2から5.8ポイントと下降した。来期見通しは▲11.5と改善が予想される。

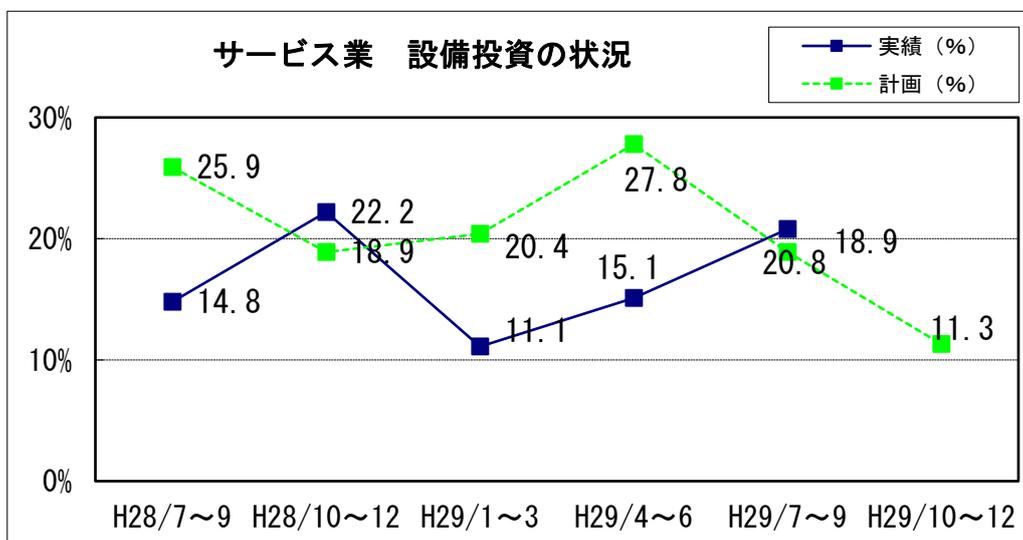


④設備投資

新規設備投資の状況

	あり	投資内容								なし
		土地	建物	サービス	車両・運搬具	付帯施設	OA機器	福利厚生施設	その他	
前期実施 (実数)	8	2	2	2	2	2	2	1	1	45
前期実施 (%)	15.1	25.0	25.0	25.0	25.0	25.0	25.0	12.5	12.5	84.9
今期実施 (実数)	11	0	5	4	1	2	3	0	1	42
今期実施 (%)	20.8	0.0	45.5	36.4	9.1	18.2	27.3	0.0	9.1	79.2
来期計画 (実数)	6	1	4	2	1	1	1	0	0	47
来期計画 (%)	11.3	16.7	66.7	33.3	16.7	16.7	16.7	0.0	0.0	88.7

今期設備投資を実施した企業は11社（20.8%）。前期（平成29年4~6月期）実施企業8社（15.1%）からわずかに増加した。来期は6社（11.3%）が設備投資を計画している。

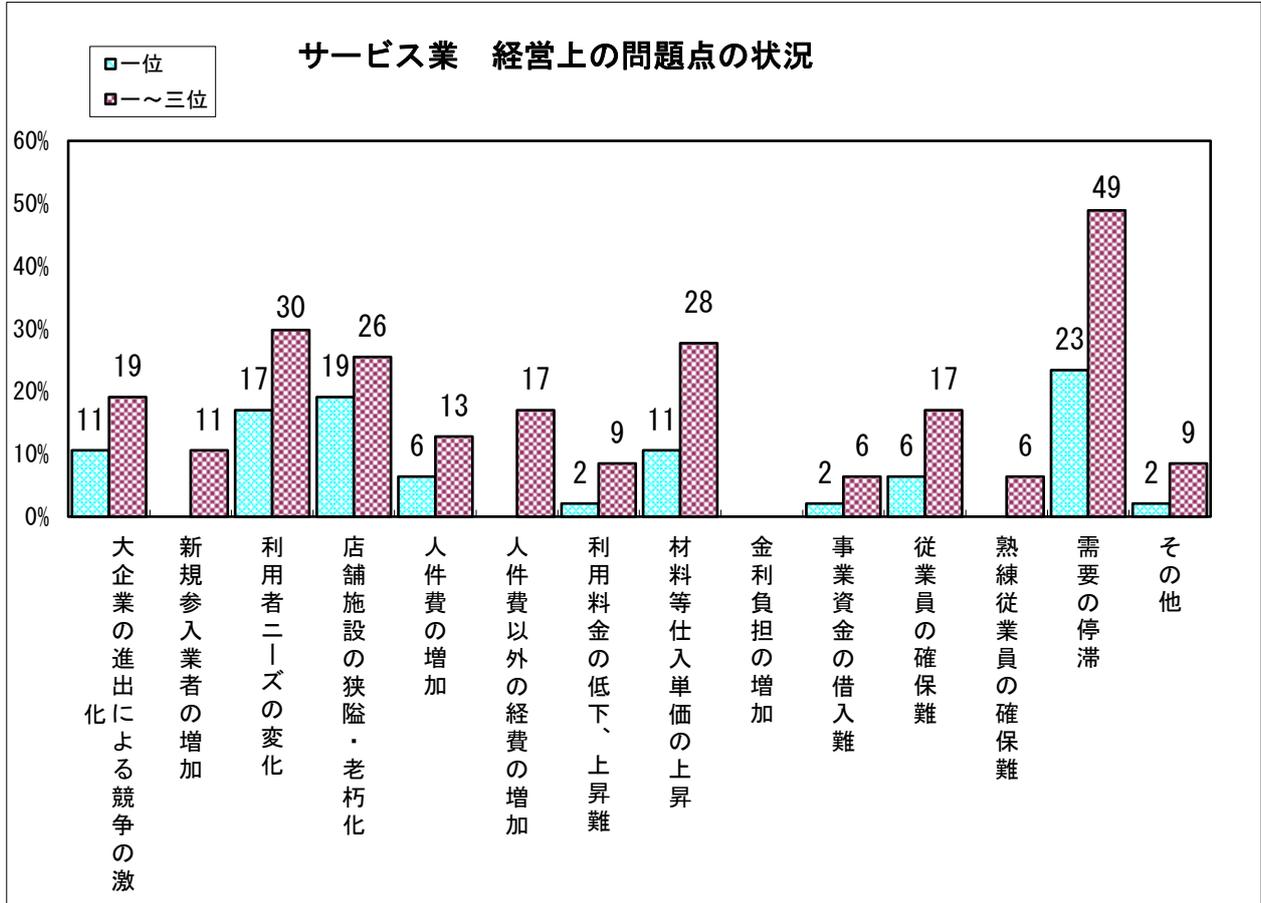


⑤経営上の問題点

今期、サービス業が経営上の問題点として一位から三位にあげる項目は、

- ・ 「需要の停滞」 (前期 37.5%→今期 48.9%)
- ・ 「利用者ニーズの変化」 (前期 41.7%→今期 29.8%)
- ・ 「材料等仕入単価の上昇」 (前期 25.0%→今期 27.7%)
- ・ 「店舗施設の狭隘・老朽化」 (前期 25.0%→今期 25.5%)

となっている。



以上